

2013年6月28日（金）

昨年度から本所では、地元飛騨市と連携し、飛騨市の気象環境条件に適した品目や作型を開発する研究を開始し、ブロッコリー、アスパラガス、マメ科植物の独立袋栽培などについて検討しています。6月28日に、当共同研究の実施状況について、飛騨市議会議員さんの視察を受けました。飛騨市は飛騨地域でも有数の豪雪地帯を擁している他、標高差が激しく、転換畑が多いなどの特徴があり、現場をよく知る議員さんからは、盛んな質問が寄せられていました。



マメ科独立袋栽培の試験圃場にて



野菜の試験状況の説明